

ほ、住宅への
ルギー利用シ
入支援や、小
公共施設の
の再生可能工
導入を重点施
進する。
ギーの推進で
熱源への高効
の導入を推進
雨水利用設備
上・壁面緑化
る。
ちづくりの推
は、自転車利
るため、自転
や駐輪場の整
む。
、森林整備計
維持管理や、
解消を進め

高さ1・5層
エンス、駐車
に門扉を設置
レの規模は今
め、単独で発
だ。
ラウンドは、
さっており、
り対策として
ラウンド程度
指し土を入れ
。設計は市内
た。

神奈川 建聞録



厚木市まちづくり事業部長

まつもと 松本 辰秀さん

かつて一般職員の1割が土木技術者という時期があった。自身も土木技術者として1970年に入庁後、社会基盤整備の加速という追い風を受け、多くの経験を積むことができた。道路図を見ながら、夢中で事業に取り組ん

だ日々を振り返ると、地形を相手に、ダイナミックな造成を経験することができた。今後、さがみ縦貫道路の開通を控え、アクセス道路の整備が進む。一方、身近な生活道路の整備もまだ十分といえない。職員全体が減る中、土木技術者も少なくなったが、社会基盤整備は続く。若かりしころを振り返り、「土木技術者を目指す若者が増えてほしいですね」と強く願う。川崎市出身、59歳。(相模支局〓若林和也)

8月めどに発注

中里第2架道橋の緊急修繕工

二宮町は、橋梁長寿命化計画策定に伴って点検調査で、中里第2架道橋の緊急修繕を決めた。6月末納期でカナコン(横浜市瀬谷区)に委託した補修設計完了後、8月をめどに工事を発注する。

1964年に完成した同橋は町道80号線上で小田原厚木道路に架かる。橋長28m、幅員11・15m(片側歩道幅員約1m)の1径間ポストテンショ

11年度事業費に8億400万円投入

国交省相模川水系広域ダム管理事務所は2011年度事業で、堰堤施設の更新や維持費に8

億400万円を投入する。このほか、ダム管理用制御処理設備やダム情報表示設備を更新す

宮ヶ瀬ダムの放流設備更新は、常用洪水吐予備ゲートの主ローラーや水密ゴム交換、扉の塗塗塗装整備などを行う。管理用道路の保全では、栗ノ木橋に落橋防止装置を設置するほか、猿渡橋と青葉橋の塗装工を実施す

る。このほか、ダム管理用制御処理設備やダム情報表示設備を更新する。

売上アップで伊藤氏が講演

横浜建設業青年会が第1回定例会

横浜建設業青年会(河本孝司会長)は20日、横浜市内で第1回定例会を開き、「バカでも年収1000万円」(ダイヤモンド社刊)の著者でアラブの伊藤喜之氏(写真)が講演した。

冒頭、河本会長が「青年会はさまざまな立場や経験からなる個性豊かな



人の集まり。ことし1年掛けた。伊藤氏は、「会社の売上げや現在の給料を上げるためのゲリラ戦略の使い方」について、広告PRや自己PRの有効な手法、従業員のモチベーション向上の手法などを解説。他業種との付き合いやグレイゾーンでの勝負など、「意図的に前例のないことに飛びこむ」ことで成功した事例を紹介する。とともにアドバイスした。

1年度の事業計画を決めな活動を展開したい」と述べた。

記念誌発行やセミナーなどを川管ネットが総会開く

NPOかわさきマンション管理組合ネットワー

ク(川管ネット、香川泰男会長)は21日、川崎市内で通常総会を開き、記念誌の発行やマンション管理基礎セミナーの開催などを盛り込んだ2011



いて触れ、「マンション管理の支援や助言を行う団体として、一層有意義な活動を展開したい」と述べた。11年度は、創立10周年記念事業として、10月15日に祝賀会を開くとともに、記念誌を発行する。また、建物改修や組合運営に関する情報交換会を実施する。さらに、川崎市まちづくり公社と共催で7月と12月2月にマンション管理基礎セミナーを開く。このほか、▽大規模修繕工事の現場見学会の実施▽管理組合役員研修会の開催▽ホームページの作成支援などに取り組む。

マルチ情報フラッシュ

リフォーム・マンション管理

このほか、▽大規模修繕工事の現場見学会の実施▽管理組合役員研修会の開催▽ホームページの作成支援などに